

「みんなが住みたいまちづくり」 の実現に向けて行動します

皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年の中世相を表す漢字に「金」が選ばれました。金は、ロンドン五輪で史上最多のメダル獲得や、京都大学の山中伸弥教授のノーベル賞受賞の「金字塔」が打ち立てられた事、さらに消費税や生活保護費の増大など、金をめぐる問題などが理由のようです。個人的には「戻」の漢字を選びたいと思います。昨年12月の衆議院選挙にて、政権を取り戻す、願を込めて国の威信・外交・経済・教育・安心を取り戻す。そして、誇りある日本を取り戻したいと願います。

日本再生のシンボルとして、昨年5月22日には世界一の高さ(634m)を誇る電波塔「東京スカイツリー」が開業となりました。「スカイツリーから63.4キロのまち」として観光誘客を続けている本市も、6340匹が泳ぐ人気の「こいのぼりの里まつり」の開催期間を延長するなど、市全体で開業を盛り上げました。そして、昨年11月12日には製粉ミュージアムがオープンしました。ミュージアムは日清製粉創業時の1910年に建設した2階建ての洋風木造建築他建物が構成され、当時使用していた米国製の製粉機など、同社の沿革や歴代経営者に関する資料などが展示されています。本市が最も輝いていた時代の復活のシンボルになればと思います。

昨年の夏は日本列島の広い範囲で、猛烈な暑さが続きました。本市でも最高気温39.2度を観測し、35度以上の猛暑日が32日、日本一の最高気温日が17日と名実共に「日本一暑いまち館林」となりました。夏の暑さが厳しい館林駅東口広場にて、緑地の効果検証実験が実施されました。実験は館林市と群馬県、群馬大学が協力して実施し、緑地を設置して周辺の温度や熱中症指数を測定するものです。緑地の設置で温度に大きな差が表れ、効果が体感できるものとなりました。この実験結果をもとに、まちなか緑地推進事業・緑化補助制度も始まりしました。少しでも住みやすいまちへの取り組みです。

みんなの期待を胸に議員生活7年目、総務文教常任委員長の役職を全うします。人に優しく「みんなが住みたいまちづくり」実現に向けて、活力がありみんなが住みたくなる、誇れる様な、本市のまちづくりの為に「行動こそ原点」を忘れず働きます。

今年は巳年です。少しでも良い年になり、実をつける年になれるよう頑張ります。今後ともより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、今年一年が皆様にとって実り多き年でありますようご祈念致します。



姫路市議会視察風景

市政と地域の元気に挑戦



松本耕司群馬県議会議員にご挨拶

昨年一般質問させて頂いた主な項目

- 小中学生の携帯電話所持の現状と学校の対応について
- 小中学生の携帯電話所持の原則禁止について
- 特別支援学級の現状と体制について
- 病弱児学級の医療的ケアについて
- 本市ふるさと納税制度の今後の推進について
- 花と緑のフェスティバル2012について
- つつじヶ岡公園の現状と今後の展開について
- 東京スカイツリーの本市経済効果と地下鉄半蔵門線乗り入れについて
- 田中正造記念館と環境学習の今後について
- 市民協働のまちづくりと共創都市館林実現について
- 市民活動と指定管理者育成について
- 市民活動センター設置と旧二業見番活用について
- 北関東自動車道開通に伴う本市の経済効果について
- 本市製造業出荷額の現状と今後の展開について
- 産業団地造成と本市企業の海外展開支援について
- まちなか緑化推進事業と地中熱の活用について
- 成年後見制度と行政の関わりについて
- 市民後見人の養成について



足利赤十字病院視察

東京スカイツリー体験

※上記の回答等詳しい内容は下記ホームページまでご確認ください。
<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp>

私が毎日心がけている言葉

亡 梶山静六 元内閣官房長官 引退声明

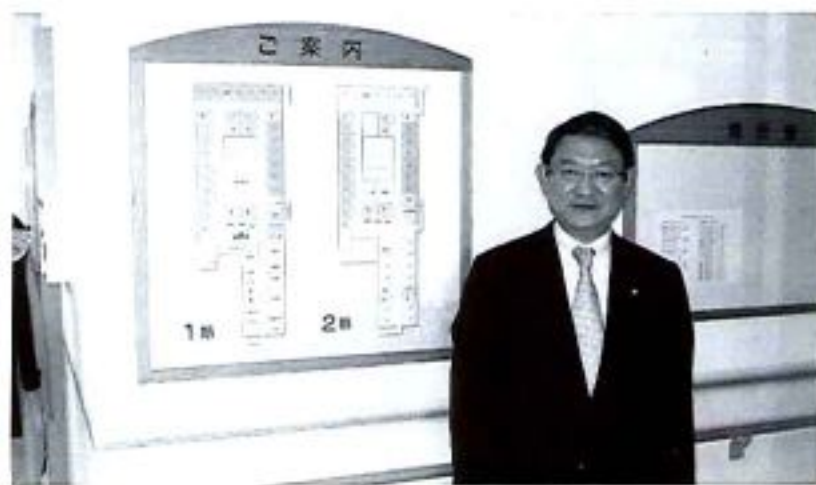
「政治に危機感なく、経済に覇気なく、社会にモラルなき現状を思い、新たな国を創造していく後進の方々の情熱と使命感と勇気にあらん限りの声援を送る」



八ツ場ダム視察



七夕まつり竹飾り設置協力



館林看護老人ホーム伸楽園視察